

そう だい
総 題 「永遠の命」

だいじゅう に か
第 1 2 課
せいしよ せ かいかん
聖書の世界観

やま じ さとる
山地 悟

いち あんそくにち ご
1. 安息日午後

もくしろく お じだい ぜんせかい お ふた で き ごと か ひと ぜんせかい いつわ
黙示録は、終わりの時代に全世界で起こる二つの出来事について書いています。一つは、全世界が偽
りのメッセージに従うこと（黙示録 1 3 : 7、8、1 2、1 6）、もう一つは、全世界に真理のメッ
セージが伝えられることです（黙示録 1 4 : 6、7）。「困難な時期」に、多くの人々が「真理から耳を
そむ つく ばなし ほう に さん いち よん よん れいこん ふめつ ひと
背け、作り話の方にそれて」いきます（2テモテ 3 : 1、4 : 4）。霊魂不滅のメッセージもその一つで
す。私たちは、キリストが来られるまで、真理を信じる信仰を守り続けるために、聖霊の導きを求めな
ければなりません。

に にちようび もはん
2. 日曜日：イエスの模範

かんぜん にんげん に ごじゅうに こども じだい めん
イエスは完全な人間でした。ルカ 2 : 5 2によれば、子供時代のイエスはあらゆる面でバランスよく
成長しました。「イエスは知恵が増し（知的）、背丈も伸び（身体的）、神と（霊的）人々に愛された
（社会的）。」

しゅうきよう れいてき かんけい にんげん こころ からだ れい つよ むす
宗教は、霊的なことだけに関係するものではありません。人間の心と体と霊は強く結びついていま
す。それぞれを切り離すことはできません。心と体と霊のすべてに神様の姿を回復させることが、救
いの働きであり、再臨の備えの一部です。

さん げつようび かみ みや からだ
3. 月曜日：神の宮としての体

わたし からだ せいれい やど しんでん いち ろく じゅうく にじゅう つみ おか
私たちの体は、「聖霊が宿ってくださる神殿」です（1 コリント 6 : 1 9、2 0）。罪を犯してから、
人間の中にあった「神のかたち」は傷ついてしまいました。しかし、罪の影響を受けたのは人間の品性
だけではありません。人間の身体も、救いの計画によって神のかたちに回復される必要があります（3
ヨハネ 2）。この回復は一生のプロセスで、イエスが来られる時に完成します（1 コリント 1 5 : 5 3）。
私たちは、「食べるにしろ飲むにしろ、何をするにしても、神の栄光を現すために」することができます

まか
にお任

よん かようび

おも

えい、

こ すいようび

ろく もくようび

詩編

せいちょう つづ ころ かた うたが ふしんこう おも も じんせいさいご ひ
に成長し続けなければ、心が固くなり、疑いや不信仰な思いを持ちやすくなります。人生最後の日が
いつになるか、だれ 誰にもわかりません。ですから、いちにちいちにち いちにちを、さいりん そな す
イエスの再臨に備えて過ごすべきなのです。

7. 金曜日：さらなる研究

ひ び しんこう じんせい い なや とお おも しんぱい なげ
「日々信仰の人生を生きなさい。悩みの時を思って心配したり、嘆いたりしてはなりません。……あな
げんざい きょう ひ い あした きょう じ こ
たは現在を、今日という日だけを生きるのです。明日はあなたのものではないからです。あなたは今日、自己
しょうり きょう いの じんせい い きょう しんこう たたか たたか きょう かみ
に勝利するのです。今日、祈りの人生を生きるのです。今日、信仰の戦いを戦うのです。今日、神が
しゆくふく しん あんこく ふしん しょうり
あなたを祝福してくださると信じるのです。そうしてあなたが暗黒と不信に勝利するなら、あなたは…
しゅうい ひとびと しゆくふく ねんじゅう
…周囲の人々の祝福になるのです」『サインズ・オブ・ザ・タイムズ』1887 (せんはつびやくはちじゅうなな) 年10
がつはつか ごう
月20日号)。

★問い★

- きょう ひ そな
・今日がイエスのおいでになる日であるなら、あなたはどのような備えをしますか。
- さいりん そな
・再臨の備えができているかどうか、どのようにしてわかりますか。
- じぶん かしん すく かくしん も
・自分を過信せずに、かつ救いの確信を持つことはできるでしょうか。